

R元年度 地方創生事業の取り組み

■これまでの流れ.....	1
■うきは市ルネッサンス戦略(総合戦略)の方向性	2
■地方創生推進交付金採択事業	3

これまでの流れ

地方創生加速化交付金
地方創生拠点整備交付金
地方創生推進交付金
地方創生先行型交付金
企業版ふるさと納税

まちづくり
地方への人の流れ
しごと創生
働き方改革

基礎交付
創業支援に係る相談窓口の整備
基礎交付
地域農業の生産性の向上と就農支援策
基礎交付
屋形古墳群の整備を通じた個性あるまちづくり
上乗タイプⅠ
うきはテロワールプロジェクト
上乗タイプⅡ
新規就農モデル経営総合支援事業

「うきは」は地域総合商社設立による“外貨を稼ぐ地域づくり”及び創業支援による“仕事づくり”プロジェクト拠点整備事業
山村空間を活かした体感型観光拠点の整備（調音の滝周辺）
観光による生産性を高めるための「うきはツーリズム・ステーション」整備事業
文化的建築物の活用による新ビジネス創出事業（鏡田屋敷）
文化的建築物の活用による新ビジネス創出事業（居蔵の館）
うきはアリーナを活かしたスポーツツーリズム推進事業

産学官連携による「うきは6次産業化研究開発・事業化支援センター（仮称）」を拠点とする食品加工支援機能強化推進計画

「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト
「うきは」は地域の資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成（単独）※
ブランディングによる農林水産業の基幹産業化
地域間連携による「稼ぐ力」「新たな人の流れ」創出プロジェクト
筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立・広域的産業クラスターの形成

お昼でフルーツ狩りが楽しめる！うきはの屋形古墳群整備＆賑わい創出プロジェクト
うきはは地域の資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成（単独）※
併用版
廃校を活用した地域のにぎわい創出拠点整備事業
主に訪日外国人旅行者の旅行消費額単価向上を目指した観光振興
「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト
「うきは」は地域の資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成（単独）※
ブランディングによる農林水産業の基幹産業化
地域間連携による「稼ぐ力」「新たな人の流れ」創出プロジェクト
筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立・広域的産業クラスターの形成

2015 H27年度
2016 H28年度
2017 H29年度
2018 H30年度
2019 R元年度
2020 R2年度

地方人口ビジョン・地方版総合戦略策定

地方人口ビジョン・地方版総合戦略策定

うきは市ルネッサンス戦略(総合戦略)の方向性

基本理念	I コミュニティの創造的再生 II 産業の創造的再生 III 地域の創造的再生	基本方針とKPI	基本方針①:うきはの資源活用と新たな雇用の創出 数値目標:高校卒業世代(15歳～19歳の年齢階層)における市外への流出率を、現状の17.4%から2019年には15.4%へ低下させる。
			基本方針②:地域コミュニティの再生と都市部からの人の呼び込み 数値目標:うきは市へのIターン者を、現状の年間30人から2019年には50人に増加させる。
			基本方針③:結婚から子育てを経て生涯夢を持ち生活することができるうきは市 数値目標:うきは市の出生率を、現在の1.53から2019年には1.63まで上昇させる。
			基本方針④:時代にあったうきはの地域づくりと広域的な地域間連携 数値目標:現在年間15件(内人的交流を伴うもの:7件)実施されている広域的連携事業(単なる会議等は除く)を、2019年までにスクラップ・アンド・ビルドを含め、全体として20件(内人的交流を伴うもの:10件)に拡大する。

基本方針	プロジェクト
基本方針① うきはの資源活用と新たな雇用の創出	1. 藤波ダム周辺地域産産連携空間形成プロジェクト 2. うきはブランド形成プロジェクト 3. 温泉・健康ツーリズムプロジェクト 4. 地域資源を宝にするのだ！わたしの起業プロジェクト 5. うきはの“しごと”拡大プロジェクト 6. うきはの“農業・林業”拡大プロジェクト 7. 地理的環境分析に基づく農業等の戦略的ブランド化プロジェクト
基本方針② 地域コミュニティの再生と都市部からの人の呼び込み	1. ジョブマッチング空き家対策プロジェクト 2. 災害に強い安全安心なまちづくりプロジェクト 3. 輝け地域の宝にぎわい創出プロジェクト 4. 2020年日本書紀1300年をターゲットとしたうきはの歴史資源活用型「時空のネットワーク」形成プロジェクト
基本方針③ 結婚から子育てを経て生涯夢を持ち生活することができるうきは市	1. 子は地域の宝プロジェクト 2. うきはっ子夢・学力向上プロジェクト 3. 市民総出の健康増進プロジェクト 4. 健康うきはプレミアムエイジプロジェクト 5. 重点道の駅整備プロジェクト
基本方針④ 時代にあったうきはの地域づくりと広域的な地域間連携	1. 個性ある地域・人づくりプロジェクト 2. 福岡トライアングル都市圏形成プロジェクト 3. 耳納北麓連携プロジェクト 4. 生葉の未来創造プロジェクト 5. 筑後川上中流域ネットワークプロジェクト 6. 超広域市町村ネットワーク強化プロジェクト

地方創生推進交付金採択事業

採択事業名	概要
①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成(うきは市単独事業)	・子どもが地元に住み続けられるための多様な教育機会の提供 ・アート・文化資本の醸成 ・女性活躍支援 ・人的資源の活用
②ブランディングによる農林水産業の基幹産業化(福岡県及び県内自治体連携事業)	・農林水産物の販売と消費拡大 ・意欲ある担い手の育成と確保 ・魅力ある農山村づくりの推進
③地域間連携による「稼ぐ力」・「新たな人の流れ」創出プロジェクト(久留米広域連携中枢都市圏連携事業)	・地域資源を活かした稼ぐ力の向上 ・強みを生かした資源の最大活用 ・一部取組の自立化や情報発信事業の拡充、定住人口確保に向けた取組展開
④筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立的産業クラスターの形成(日田市連携事業)	・林業振興と木材関連産業の活性化の取組み ・木質バイオマスの推進 ・森林空間活用ビジネスの創造と温泉連携による健康産業創出
⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト(うきは市単独事業)	・歴史的建造物等を活かしたコワーキングスペースの提供 ・市遊休施設と都市部企業とのマッチング ・移住創業者のスタートアップや子育て世代の就労支援拠点の確保

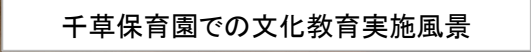
令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成	
		事業項目
		多面的学習機会の提供
		事業の目的
		不登校及びその兆候が見られる小・中学生を対象に学校への復帰や進学支援など社会参画を後押しする。指導者がいない部活動に外部指導者を配置し的確な指導を行うことで、活動の充実性と生徒のやる気を高める。
		所管
		学校教育課
		決算額(千円)
		8,368
		事業成果
		適応指導教室(キーノート)における取組み(教育相談や集団生活への適応指導)を行い、地域社会への帰属意識を育くみ、部活動についても、充実した活動時間の実現と、教職員の負担軽減にも繋がった。

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成		
			
			事業項目
			寺小屋事業
			事業の目的と概要
			小学生を対象に久留米大や究真館高校と連携し、一緒に学習することで学ぶ意欲の向上や、世代を超えた交流による対人関係の構築能力を育む。
			所管
			生涯学習課
			決算額(千円)
1,053			
成果			
・寺小屋（漢字検定や算数検定、歴史体験学習や昔話読み聞かせ等）を実施し、学ぶ楽しさや意欲の向上に繋がった。			
究真館高校・久留米大学と連携した寺小屋教室の実施風景			

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	
①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成	
	事業項目
	うきはっ子の豊かな心育成事業
	事業の目的と概要
	リトミック教育や文化教育により、豊かな感性を育ませる。小学生を対象に、他地域との交流や、宿泊体験を通して、うきは市の特性や良さ、地元愛の形成のほか、自立性・協調性を高めさせる。ALTを派遣し、異文化に触れ、世界観を広げる。
	所管
	福祉事務所 学校教育課 生涯学習課
	決算額(千円)
4,499	
	事業成果
	保育所でのリトミック教育や外国人講師との英語の歌の練習や言葉遊び、小学校へのALT派遣を通じ、豊かな感性を育んだ。また、異文化への興味・関心を持ってもらうことで学ぶ意欲を高めた。

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成		
 児童を対象とした劇を行うコッポターズ	事業項目		
	国際連携・文化資本創出事業		
	事業の目的と概要		
	海外からアーティストを招き、異なる文化や歴史、地域の人々との交流の中で新たな文化の創造や、文化資本の発展を行うことで、子供たちや地域住民の豊かな感受性を育てるとともに、市の文化資本への興味や関心を高める。		
	所管		
	うきはブランド推進課		
	決算額(千円)		
	1,430		
	事業成果		
異文化に触れることで、興味・関心・感受性を高めると同時に、違う文化を認め合い理解できる心を育てた。 ・白壁町並みでの創作イベント ・児童を対象とした劇 ・各種調整、体制整備			

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成		
			
			事業項目
			女性活躍人材育成事業
			事業の目的と概要
			女性が企業や活躍するために必要な知識を習得するための支援講座を実施し、社会参画への後押しと、積極的に子育てに対応していくための環境を整備する。
			所管
			男女共同参画推進室
決算額(千円)			
994			
事業成果			
各種講座を開催し、女性が企業や活躍するために必要な知識を習得させるための支援を行った。(ファイナンスプラン・食品加工・SNS活用・好きなことを仕事にしよう・メイクアップ講座等々)			

食品加工講座での「柿なます」と「ジビエのワイン煮」づくり

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成		
 棚田学び隊による田んぼの作業風景			事業項目
			まちごとクラウドソーシング
			事業の目的と概要
			企画展示、人材育成の取り組みを行い、棚田地域への学びを通じた関係人口づくりを目指す。
			所管
			うきはブランド推進課
			決算額(千円)
			750
			事業成果
			・協議会運営 ・ワークショップ 棚田学び隊 ・企業・大学研究機関との連携 ・企画展示による情報発信 畦塗り

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		①うきはの地域資源を活かした文化資本の形成を基盤とする、新たな教育・学習環境の整備による地方創生人材の育成	
		事業項目	
		うきは市民大学事業	
		事業の目的と概要	すべての市民を対象に、学びの場や、新しいことにチャレンジする機会を提供することで、個々の能力や生きがいを創出し、地域に還元していく人材づくりを進める。
		所管	
		生涯学習課	
		決算額(千円)	
			4,158
		事業成果	・市民大学開校 ・米粉パン作り ・陶芸教室 ・久留米大学特別公開講座

米粉パンづくり教室開催風景

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		②ブランディングによる農林水産業の基幹産業化	
		事業項目	うきはテロワールプロモーション事業
		事業の目的と概要	うきはテロワールを広くPRするため首都圏や福岡都市圏でのイベント出展を行う。 農業環境に重要な地下水循環システムの継続的な調査を行う。
		所管	うきはブランド推進課 水資源対策室
		決算額(千円)	13,200
		事業成果	・キャナルシティ博多や首都圏(東京都)でのPRイベント ・うきはフルーツの歌「うきうきうきはフルーツパラダイス」作成 ・井戸の連続観測調査 ・水質検査

キャナルシティ博多でのPRイベント風景

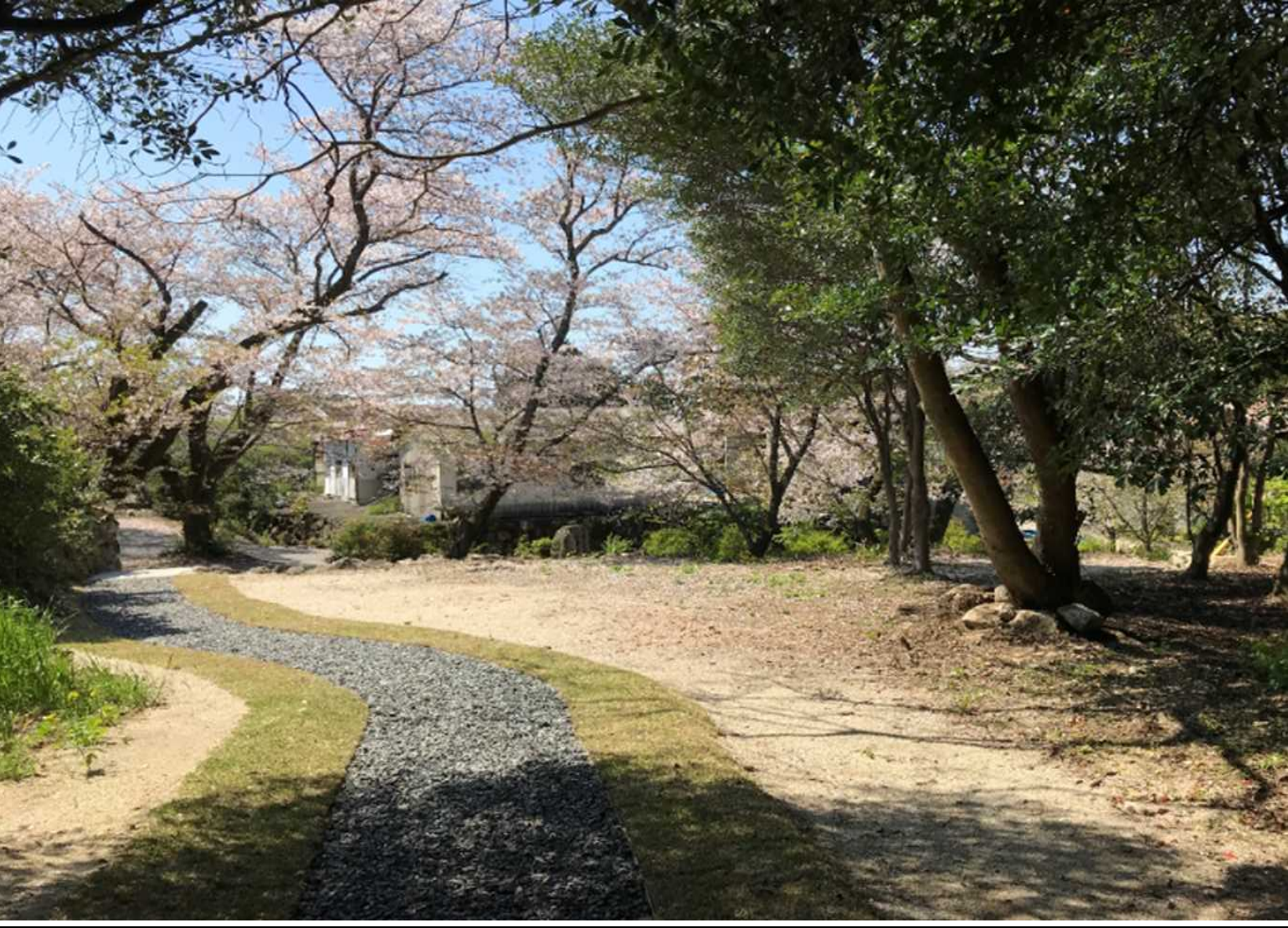
令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		②ブランディングによる農林水産業の基幹産業化	
		事業項目	
		高付加価値農業推進事業	
		事業の目的と概要	うきはのフルーツを使ったスイーツづくりや、SNSでの発進、テレビ局への対応、新規商品の開発により、うきはのフルーツのブランド化と知名度向上を目指す。
		所管	
		うきはブランド推進課 農林振興課	
		決算額(千円)	
		31,494	
		事業成果	
		うきはスイーツ案内課による取組み(KBCふるさとwish取材対応)	
		・スイーツ案内課による活動 ・加工・スイーツ体験ワークショップの開催 ・うきはパフェ部の創設 ・SNSを使った情報発信 ・6次化支援センター(うきは夢ラボ)運営支援	

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		②ブランディングによる農林水産業の基幹産業化	
		事業項目	
		農業マーケティング塾	
		事業の目的と概要	新規就農者育成支援および中山間地の振興を図るための支援を行い、農業の活性化を目指す
		所管	
		農林振興課	
		決算額(千円)	
		7,719	
		事業成果	・農業経営者スキルアップ事業(レインボーファーム) ・うきは市野菜振興支援事業
		レインボーファームでのトマト栽培指導風景	

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	②ブランディングによる農林水産業の基幹産業化	
	事業項目	農的空間整備事業
	事業の目的と概要	文化財を農的資源として活用するためのガイダンス拠点等の整備をすることで、交流の場や情報発信の場として活用し、市のPRにつなげる。
	所管	生涯学習課
	決算額(千円)	15,486
	事業成果	屋形古墳群(珍敷塚・原・鳥船塚・古畑)の古墳広場、散策施設等の整備

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		③地域間連携による「稼ぐ力」「新たな人の流れ」創出プロジェクト	
		ウキハコを活用した物販イベント、ウキハコプレイスの発刊	
事業項目		観光総合観光プロモーションを核とした情報発信事業Ⅲ期	
事業の目的と概要		観光総合プロモーションを核とした情報発信により、幅広い世代、地域にPRする。	
所管		うきはブランド推進課	
決算額(千円)		2,992	
事業成果		交流拠点の1つでもあるウキハコを活用した各種イベント・教室・展示会の開催のほか「ウキハコプレス」の発刊や情報発信サイトの運営、レンタサイクルサービスの改善、観光プログラムの(見学・体験)の実施	

採択事業名	③地域間連携による「稼ぐ力」・「新たな人の流れ」創出プロジェクト										
福岡県うきは市 福岡県の最南端に位置し、人口半分の集落にあるうきはは、市の中心には新築を始めるように計画された新興住宅地。しかし、自然豊かな環境と、美しい湖と山に囲まれた環境が、市民の心を惹きつけ、多くの人が移住を決めた。主の業は農業だが、近年は観光客が増え、様々なサービスが提供されるようになった。 駅前には商業施設やホテルがあり、自然と都市の両方を楽しむことができる。また、市内には多くの観光スポットがあり、家族連れやカップルにも人気がある。 JAPAN FUKUOKA URBAN	<table border="1"> <tr> <th data-bbox="1686 279 2042 360">事業項目</th></tr> <tr> <td data-bbox="1686 360 2042 453">アンテナショップを活用したうきは地域活性化事業Ⅲ期</td></tr> <tr> <th data-bbox="1686 453 2042 528">事業の目的と概要</th></tr> <tr> <td data-bbox="1686 528 2042 775">経験豊富で柔軟に対応できる多様なノウハウを持った人材を活用し、戦略的な売り込みを行うと同時に、魅力の詰まった観光パンフレットの配布による情報発信を行う。</td></tr> <tr> <th data-bbox="1686 775 2042 857">所管</th></tr> <tr> <td data-bbox="1686 857 2042 936">うきはブランド推進課</td></tr> <tr> <th data-bbox="1686 936 2042 1018">決算額(千円)</th></tr> <tr> <td data-bbox="1686 1018 2042 1099">3,489</td></tr> <tr> <th data-bbox="1686 1099 2042 1391">事業成果</th></tr> <tr> <td data-bbox="1686 1099 2042 1391"> ・若い世代を対象に、うきはの女子旅をコンセプトとしたパンフレットの増刷 ・SNSを使った各種イベント等の情報発信 </td></tr> </table>	事業項目	アンテナショップを活用したうきは地域活性化事業Ⅲ期	事業の目的と概要	経験豊富で柔軟に対応できる多様なノウハウを持った人材を活用し、戦略的な売り込みを行うと同時に、魅力の詰まった観光パンフレットの配布による情報発信を行う。	所管	うきはブランド推進課	決算額(千円)	3,489	事業成果	・若い世代を対象に、うきはの女子旅をコンセプトとしたパンフレットの増刷 ・SNSを使った各種イベント等の情報発信
事業項目											
アンテナショップを活用したうきは地域活性化事業Ⅲ期											
事業の目的と概要											
経験豊富で柔軟に対応できる多様なノウハウを持った人材を活用し、戦略的な売り込みを行うと同時に、魅力の詰まった観光パンフレットの配布による情報発信を行う。											
所管											
うきはブランド推進課											
決算額(千円)											
3,489											
事業成果											
・若い世代を対象に、うきはの女子旅をコンセプトとしたパンフレットの増刷 ・SNSを使った各種イベント等の情報発信											
「パンフレット」うきはに行きたくなる本 1P見開き											

事業項目

アンテナショップを活用した
うきは地域活性化事業Ⅲ期

事業の目的と概要

経験豊富で柔軟に対応できる多様なノウハウを持った人材を活用し、戦略的な売り込みを行うと同時に、魅力の詰まった観光パンフレットの配布による情報発信を行う。

所管

うきはブランド推進課

決算額(千円)

3,489

事業成果

- ・若い世代を対象に、うきはの女子旅をコンセプトとしたパンフレットの増刷
- ・SNSを使った各種イベント等の情報発信

「パンフレット」うきはに行きたくなる本 1P見開き

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	④筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立的産業クラスターの形成		
	事業項目		
	人材育成・資源活用事業		
	事業の目的と概要 未利用材の活用方法について検討し、ICT林業の普及による生産性向上及び新たな木材需要の創出を目指す。		
	所管		
	農林振興課		
	決算額(千円)		
	7,865		
	事業成果		
	・ドローンによる林地調査や路網整備の設計等の各種講習会を開催 ・荒廃竹林の伐採・搬出・チップ化等について作業方法を検討。 ・荒廃竹林の整備推進に向け、現地検討会を開催		

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	
④筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立的産業クラスターの形成	
	事業項目
	木材関連産業活性化 プロモーション事業
	事業の目的と概要
	うきは市の地域資源である木材の活用と観光資源を合わせた活用方法の検討を行い、木材の付加価値への支援と魅力を発信する。
	所管
	農林振興課 生涯学習課
決算額(千円)	
7,379	
事業成果	
木製ブックエンドを製作し、読書活動及び木育を推進。 武蔵美術大学教授の若杉氏を招き、小住宅の可能性の検討。 過年度事業で作成したアイデアブックを基に試作品を製作し、試作イベントで展示活用(杉の屋台、うきは祭りでブースとして使用)。	

ブックエンド、木材屋台の活用(うきは祭り)

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	④筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立的産業クラスターの形成		
 (株)kotoriworksに設置した薪ストーブ	事業項目		
	木質バイオマス普及推進事業		
	事業の目的と概要		
	市内で事業を営む個人事業主や団体に対して、薪ストーブ・薪ボイラーの設置を補助することで、CO2削減や森林資源の有効活用、集客効果、農業分野への貢献を目指す。		
	所管		
	企画財政課		
	決算額(千円)		
	832		
	事業成果		
	市内業者3社に対して補助を行った。燃料の薪については、どの事業者も廃材や伐採した柿や桃の木を活用しており、木材の有効活用が図られている。 ・馬場板金・日月窯 ・(株)Kororiworks		

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		④筑後川上流域の森林空間・森林資源を活用した、域内経済循環を高める自立的産業クラスターの形成
		事業項目 森林・温泉・健康プロモーション事業 事業の目的と概要 筑後川上流域の経済循環を高めていくために、市内にある森林空間・森林資源を活用し、温泉との連携を行い新たな健康産業を創出するとともに、うきは温泉地域の活性化を図ることを目的とする。 所管 うきはブランド推進課 決算額(千円) 7,999 成果 ・体験プログラムの企画 ・「うきはのコト」クーポンブック制作 ・WEBプロモーションの実施 ・旅館と連携したいちご狩宿泊プランの企画 ・体験ツアーの実施
		
		
		
		

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト		
	事業項目	サテライトオフィス等に係る誘致 トップセールス	
	事業の目的と概要	都市部でのイベント開催、うきは市を含む地方を勤務地として検討している企業等へのトップセールスの場を設定(アテンド業務)を行う。	
	所管	遊休施設活用プロジェクトチーム	
	決算額(千円)	1,332	
	事業成果	都市部での働き方改革に資するお試し勤務等におけるうきは市の取組みの周知・PRを行った ・WAAフェスへの参加・ブース出展) ・トップセールスの実施(訪問企業10社)	
	2019/07/20 13:49 東京都内でのWAAフェス開催		

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名	
⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト	
	事業項目
	選択性勤務導入実証事業
	事業の目的と概要
	市内における施設を活用したサテライトワーク等の可能性を見出すべく、都市部に勤務する民間企業等の社員を対象にした働き方改革に資するお試し勤務等の開催を行い、うきは市を勤務地として選択してもらう取組みの実証事業を行う。
	所管
	遊休施設活用プロジェクトチーム
	決算額(千円)
6,027	
	事業成果
	・お試し勤務等ワークショップの開催や都市部企業社員と地域住民等合同でのワークショップ、セミナー開催 ・テレワーク施設として稼働に向けた運営体制及び方策提案

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名

⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト



旧妹川小学校の民間事業者向け内覧会

事業項目

サテライトオフィス等に活用できる市遊休施設等の都市部企業とのマッチング事業

事業の目的と概要

うきは市内における遊休廃校施設を地元住民の合意のもと、民間企業の具体的な利活用に結び付け、官民連携で地域住民のニーズに沿った取り組みの推進を行い、地方創生の実現を図ることを目的とする。

所管

遊休施設活用プロジェクトチーム

決算額(千円)

6,831

事業成果

- ・旧妹川小学校の活用について考えるワークショップの開催
- ・民間事業者の活用ニーズの調査
- ・民間事業者向けの施設内覧会開催
- ・廃校の状況調査

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト	
		事業項目	
		セミナー開催	
		事業の目的と概要	創業やプログラミング等に必要な知識を習得するための支援講座を実施し、社会参画への後押しを行う。
		所管	
		うきはブランド推進課	
		決算額(千円)	
		1,702	
		事業成果	
			・創業スタートアップセミナー ・リカレント教育セミナー ・IT・プログラミングセミナー

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト	
		事業項目	
		遊休施設等の活用検討	
		事業の目的と概要	うきは市の重要伝統的建造物群保存地区である筑後吉井エリアの地域ブランド向上を図り、更なる活性化、魅力向上、観光促進に繋げるため、今後の“まちづくり”の指針となるグランドビジョンを策定する。
		所管	
		うきはブランド推進課	
		決算額(千円)	
		9,999	
		事業成果	・まちづくりの中心的役割を担う団体や市民の意見の聴取を行い、調査報告書を作成 ・グランドビジョンの策定と冊子の作成 ・民間まちづくり組織体の結成(株式会社tumugi) ・役所内連絡会、宿泊事業勉強会やセミナーの開催

第1回 宿泊事業セミナー開催風景

令和元年度地方創生推進交付金採択事業報告及び決算額

採択事業名		⑤「うきは」まるごとサテライトワーク推進プロジェクト	
		事業項目	
		U-BICの整備	
		事業の目的と概要	ITプログラミング教育等、多種多様な活用ができるよう整備することで、幅広いニーズに対応できる拠点施設を目指す。
		所管	
		うきはブランド推進課	
		決算額(千円)	
		36,138	
		事業成果	・U-BIC改築工事 ・U-BICオフィス環境機能備品購入
		U-BIC改築工事完成写真	